

# 「砂二咲ク花」を語る！ 緊急座談会

ステージタイガー#002『砂二咲ク花』。演出・虎本、Bキャストの主演ネコとヒロイン樋口が作品について語ります。

## モトメとノゾミについて

**虎本:** ということで、ステージタイガー#002『砂二咲ク花』の稽古をしてるんですけども。今回ヒロインのノゾミに入ってる2年の樋口が選ばれたんですね。  
**樋口:** はい、お願いします！  
**虎本:** ノゾミ、という役は、どう思います？  
**樋口:** 最初に読んだ時から、キャラ的に一生懸命さがすごく好きです。  
**虎本:** 勝負なヒロインですよね。男を叱咤激励というか、パンパン殴ったり、ツバ吐いたりとか、暴力的なところがあるけど、樋口は普段そういうことしないの？  
**樋口:** めったに怒ることはないんですけど、気の強さというか、負けず嫌いなところはすごくわかります。私も人に負けるのとかすごく嫌いなんで。  
**虎本:** 樋口は発声のときとかも、絶対誰よりも長く発声してるもんね。別に長さ競ってないのに。  
**樋口:** 負けず嫌いなところは、すごく共感できるところがあるので、そこは勢い出して、ノゾミになりきっていかないと。  
**虎本:** 一方、その相手の主演、モトメという役を、今年入ったばかりの新人の、ネコ・サ・メタボ(以下ネコ)がやることになって。…で、君はまず、だれなの？  
**ネコ:** 普段は人間の姿をしてるんですけど、本性はネコ、って言う。  
**虎本:** ブログ上でも絵しか出てこない。ネコ: あれが本体なんですかね。  
**虎本:** メタボなんですか？  
**ネコ:** 本体じゃメタボです。ま、それは舞台を見に来ないといけないです。当日は、すべての毛を剃って、人間いカツコで舞台に上がります(笑)  
**虎本:** ちなみに、ネコは今回でステージタイガー、2回目ですよ、出るの。  
**ネコ:** はい、2回目です！  
**虎本:** 前の『リング・リング・リング』が初舞台。前ののがつかさんの作品で、今回初めてやるオリジナル作品でいきなり主演というところで、どうなんだよ！ブレスジャーとか。

**ネコ:** いやもう、びっくりしたんですが、やるからには、新人らしく、全力で行こうと思っってます。  
**虎本:** モトメという役を、どう思ってアプローチしてるの？  
**ネコ:** 普段出している部分とは違うんですけど、意外とほとんどの意味では自分自身と似ているところもあるんじゃないかな、とは思ってます。  
普段はそれを乗せずに暮らしているの、舞台上それをのせるという作業が、なかなか難しいな、って。  
**虎本:** 具体的にいうと、どういうところが似ているの？主人公のモトメは、いろいろと過去がある設定で、それをひた隠して、何とかしようとしている人間である。  
そういうペルソナ(仮面)をかぶっている部分が、ネコ自身と似ているところがある、という話をネコがオーディションで話していたのが、すごく印象に残ってます。  
**ネコ:** まさにその通りです。  
まあ、ネコって時点でそれがもうペルソナですけど(笑)まあ、多面性なんてところは誰もあると思うんですけど、僕はけっこうそれが強いほうで。  
普段出ている部分と、本質が…隠してるわけじゃないんですけど、良くも悪くもダークサイドなところがあったりとか、共感できるようなところがあったりとか。  
人間性に対する関心とか。有るようで無い、その距離感の不安定さが、自分に似ているところがあるな、と。  
**樋口:** …。(同席した白井の私見ですが、話が難しくて気絶していた様子)  
**虎本:** 確かにすごく複雑な心理やね、体当たりの演技をしてほしいと思うんです。ネコは、劇団内オーディションで、腕立て伏せをしていきなり出てきたのがあって、それできれいなフォームで最後まで残ったのはネコだけだったんですよ。筋力・体力に関しては、ほんとに劇団内でナンバーワンなんじゃないかな。  
**ネコ:** メタボでか！体力はあります！  
**虎本:** 残念なことには、俺がケガして参加

できないってのもあったんですけど、やってたら負けてないよ！  
全員:(笑)  
**『砂二咲ク花』とは**  
**虎本:** ざっくばらんに聞きますけど、二人は、この『砂二咲ク花』をどんな作品だと思ってる？  
**樋口:** 生きることに対して、ストレートな作品ですね。  
**虎本:** そうですね。樋口演じるノゾミという役は、生きるということにすごく執着している人間ではあると思います。  
**ネコ:** 対比ですね、ノゾミによってモトメは影響されていくんですけど、モトメ自体も、生きることを捨てた人間ではないので。  
**虎本:** 何よりも生きなければいけないと思っってますからね。  
**ネコ:** 方向性は違ったとしても、それぞれがいろんなエネルギーを持った作品だと思います。  
**虎本:** 生命力も放たなきゃいけないからね。9人の群像劇ではあるけど、この二人(ノゾミ・モトメ)の命を求めた話を、出してほしいかなって。  
ちなみに今回、ライフセイバーっていうのが話のモチーフに入ってくるんですけど…二人は泳げるんですか？  
**樋口:** 私！泳げます！  
**虎本:** ほんまかい！…嘘つかんでええで？  
**樋口:** や、得意です！！  
**虎本:** …得意な泳ぎは？  
**樋口:** 潜水です！！  
**虎本:** それ泳ぎちゃうやん！…潜るってこと？  
**樋口:** …と、犬かきです。  
**虎本:** だから泳ぎちゃうやん！クロールとか平泳ぎとかはせえへんの？四泳法(背泳ぎ・クロール・平泳ぎ・バタフライ)は？  
**ネコ:** あ、僕バタフライは無理ですね。あとはいけませんね。  
**虎本:** ネコはダイビングの資格もってるんやんな？

**ネコ:** はい、だから僕も、ある意味潜水が得意です(笑)  
**虎本:** 樋口は…潜るのが得意なん？沈んでるだけじゃなくて？  
**樋口:** 沈むことに関しては！水の底であぐらかけるし、沈んだまま寝そべれます。  
**虎本:** グランブルーやん！  
**樋口:** ずっと、耳痛くなっても下に沈んでいられます。  
**ネコ:** 僕も部屋で沈むの得意ですよ。…気持ちか？  
**虎本:** だめやん！！鬱やんそれ！マイナスにしか作用してないわ。  
**ネコ:** 三角座りだね、こう。ねそべったり。  
**ダブルフェイスの相手**  
**虎本:** 今、稽古場でね、一緒にたくさん稽古をしているわけですが、どうですか？  
一番キャリアという若い二人が、先輩方の情熱的な稽古場の風景を見ていて、どう思います？  
**樋口:** …キャラ濃いんですよね(笑)舞台上、どう自分を見せたいのかとかかわかってはるから、すごいと思います。  
**虎本:** ネコなんかは、キャリアがホントに少ないから、やっぱりすべてが勉強になっていったりするのかな？  
**ネコ:** そりゃもう！めちゃめちゃ刺激をうけたりします。けど、逆に振り回されへんようにせなあかんかなと思ったりもしています。  
**虎本:** 今回の公演、ダブルフェイス公演と言われている、別のチームが存在するんですね。で、君ら(ネコ・樋口)の対照にあって、同じ役をするのが、ステージタイガーの看板俳優とされている、谷屋俊輔、そして前の『リング・リング・リング』で長年千種という主役を演じた小野愛寿香という二人が対極の位置にあり、どうしても比較されてしまうわけやん？やっぱり意識したりするわけ？二人は。  
**樋口:** めちゃくちゃすまね。  
**ネコ:** しますね、やっぱり。  
**樋口:** 最初決まったときに、ダブルフェ

イスのお芝居なんてどうやって稽古したらいいんやろって思いました。私絶対、先輩の演技を見たら、コピーしようとしてしまっただろうなって。だから、あえて小野さんの時は稽古、行かんほうが良いんかなって、役作りのために(笑)…と思っただんですけど、いざやってみると「ああ、こういう解釈もアリなんだ」って、自分で読んだうえで小野さんの演技をみると、すごい参考になりました。  
**虎本:** 俺の考えでいくと、相手の演技を見て真似したとて、絶対自分のオリジナリティってのができるよ。  
俺も見て、樋口と小野が全然違う演技をして、違う演出にしたいなってやっぱり正直思ってる。ぜったい違うものになる。ネコなんか特に、谷屋君の存在ってやっぱりめちゃくちゃでかいでしょ。  
**ネコ:** 僕も、ダブルフェイスってことで、Bの時には逆に僕は、谷屋さんに絡むところもあるし、それを支えてもらってることもある。  
僕はAの主人公に押されて、Bの主人公として立つところもあって、相手と比べても仕方ないってことで、自分のなかで、自分なりにモチベーションを上げていこうなって気持ちがいっぱいあります。  
**虎本:** 俺が思うのは、二人は谷屋、小野に比べてももちろん技術やキャリアは劣るけど、その代り、まっすぐさで臨むから。その分、誰よりもストレートな演技をして、お客さんの心をつかめるんじゃないかな、と俺としては狙っているし、期待してる。  
本当にこのためにやってると思う。ネコなんかは最初の稽古から合本離してる。あの瞬間、周りの空気がギョッとしました感じがしたし、『あ、この気分で来てるんやったらええなやいかなあ、負けてられへん』って。Bチームはやっぱり、新人が主役を張ってるって印象を持てられがちやけど全然Aチームに劣るものではない。むしろ俺のなかではすごく楽しみにしてる。だから、Bチームの二人頑張れば頑張るほど、Aチーム二人に、火つけたい。そう感じてる。  
**ネコ:** 面白いんですよ、やってて。  
**虎本:** 正直むかつくでしょ、小野と谷屋って。  
**樋口・ネコ:** いや、むかつきませんよ！！(笑)  
**虎本:** 小野とかさ、時々瞬間にして壁を乗り越えて、えげつないタメ口きいて来たり。「剛さん剛さん」いうてたのが、一瞬にして「アンタ、おい」って。コラって。谷屋とか、平気で台詞改ざんしてくるんで。本当に腹立たしい。作・演出家泣か

せですよ。いうこときかないんですよ。小野も谷屋も、口癖っていうか、二人とも共通していることがあって。「自分の完成は、本番にならないとわからない」って。稽古場で120%見せてくれないんです。ネコ: でも、本番はやっぱり120%出してやるわけですよええ。  
**樋口:** さすがです！  
**虎本:** いや、稽古場で120%出してくれよ！そしたら本番は130、150%出るかもしれんやん！あと、周りの人間も120%なれたかもしれん。  
**樋口:** あー…まわりが。  
**虎本:** 俺、ぶっちゃけていうと、Aよりも、Bの二人のほうを応援してるから！  
**樋口・ネコ:** えええ！ありがとうございます！  
**虎本:** エコ鼻真するで？  
**ネコ:** エコ鼻真！してください！(笑)  
**虎本:** そら、いかに台詞の行間でおもしろいこと言うたかとか考えてるやつよりも、真剣に、一言一句間違えずに言うのと頑張ってるやつらを応援するよ。  
**樋口:** はわわ…ありがとうございます。  
**虎本:** まあ、文字通りAは「キング・オブ・タイガー」ですからね。良くも悪くも、想像がつかのよ、間違いなく面白くなるだろうなって。  
でも、Bのほうは、どうなるかわからへん。稽古すること面白くなるし、絶対違うものになる。  
**ネコ:** キングにチャレンジしてこそその、新しい風なんじゃないかな、と思っってますよ！  
**樋口:** 下廻りで！いきますよ！  
**虎本:** だからね、ぜひ、見比べて。どっちが面白かったって、言ってくれてもいいと思うし。  
**樋口:** その人なりの感想を。  
**ネコ:** 新人やからといって、別に競い目でみなくてもいいですし、いや、見てもらいたくない。  
**樋口:** 普通の、一つの舞台として、評価してもらえたら。  
**ネコ:** 見守るつもりで見に来てほしくないですね。  
**虎本:** なるほどね、そりゃそうだ。  
**ネコ:** 違う顔としての、タイガー。タイガーであることにはわかりないの。  
**虎本:** ネコが虎になる日はくるのか！？…というわけで、「砂二咲ク花」稽古をしていっていますので、ぜひ、お時間許す限り、AもBも見てもらえれば、より面白く、見てもらえるんじゃないでしょうか？というわけで、本日はありがとうございました！  
**樋口・ネコ:** ありがとうございます！！

そんなわけで  
気になるスケジュールは  
こちら!!

9/9 (金) 15:00 Aキャスト  
19:30 Aキャスト

9/10 (土) 13:00 Bキャスト  
15:00 おまけ

9/11 (日) 13:00 Bキャスト  
17:00 Aキャスト

9/12 (月) 18:30 Bキャスト  
※各公演共、開場は開演の30分前、受付開始は45分前。

王者の出陣  
見よ!!

善き起こせ!!  
レコーディング中!!

見逃すな!!  
直接対決!!

見届けろ!!  
千秋祭!!

【おまけ】は上映会だ!  
これって、ゲキ●ネ? ステージタイガー版『リング・リング・リング』劇場で上映決定!

『リング・リング・リング』とは…  
去る6月、一心寺シアター倶楽で行われたつかこうへい氏追悼企画の参加作品。  
つか作品でありながらステージタイガー色を体現したと高い評価を得る。  
実はDVD化されていない幻の作品  
もう一度目にするチャンス!

9月10日(土) 15時上映! 見逃すな!

【あっちでもタイガー!】夏休みは観劇三昧! タイガーメンバーはあちこちで活躍するぞ!

應典院舞台芸術祭 space×drama2011 参加公演  
第3回むりやり堺筋線演劇祭参加

石井テル子 作・演出・出演!  
Micro To Macro 『ハネモノ/ブルー・ヘブン』

日時  
8/19(金) 19:30  
8/20(土) 15:00 /19:00  
8/21(日) 13:00 /17:00  
※受付は開演45分前、開場は開演30分前

場所  
シアトリカル應典院

料金  
前売り 2500円 当日 2800円  
学生 2000円(要学生証)  
ブログアドレス  
【http://blog.livedoor.jp/microtomacro/?p=3】

主催 石井テル子から  
物語で心臓がドクドク鳴り続けてます。何かしんどいものとか抱えてる人が、今日より明日ちょっと素敵に生きられたらなあ。夏の空がもっと青く染まってみんな高く翔べたらいいと思います。全力でつくりました。是非来て下さい。

フログ&twitter、  
続々更新中! ウガ!

ウガー! みんな、毎日暑いけど元気ウガ!? ステージタイガーのtwitter公式アカウントでお馴染み、トラオだウガ。トラオは夏が大好き! やっぱり汗を流しながらお肉にかぶりつくのは最高ウガ! え? そんなの暑過ぎるって? それなら、涼しいお部屋でステージタイガーの情報収集なんてのもいいかもウガ。

ステージタイガー#002 砂二咲ク花 特設ページ  
http://st-tg.net/\_sp/ssh/ssh.html  
登場人物紹介やチケット予約ページなど、公演情報もれなく詰まった特設ページ! まずはココで情報をチェックだウガ!

稽古場ブログ  
http://baku-keiko.seesaa.net/category/10773663-1.html  
汗まみれな稽古場をレポート! 写真もいっぱいウガ。メンバーや作品のウラ話を見るならココだウガ!

twitter  
twitter公式アカウント @stage\_tiger  
公演案内や新着ブログなどお役立ち情報をつぶやくウガ! twitterでの質問や感想には、ハッシュタグ(→ #stagetiger)をつけてほしいウガ。メンバーやトラオがお答えしちゃうかも!

USTREAM  
http://www.ustream.tv/channel/st-tg  
Ustream(ユーストリーム)で動画配信にも挑戦ウガ! 試験的なことも多いウガ! いろんな生放送に挑戦ウガ!

★虎語辞典★  
稽古場ブログなどで飛び交うタイガーメンバーの怒号! 僕らは普通だと思っっている言葉だけれど、みなさまには「?」なのか?!

いくつかわピックアップしてみよう。

【ゴールデンタイム】  
プロテインをとる時は、運動後三十分以内に摂取しなければその価値は半減すると言われてる。基礎練習などで身体を動かした後の三十分をゴールデンタイムと呼ぶ。

【コンビール】  
コンビニで購入する缶詰の味の事をさす。稽古の後のビールは美味しさたるや、格別の味わいであるが、三十路という名の大河をまたぎ始めた劇団員は筋力やスタイルの維持のために一抹のジレンマを抱えながら、今日もまたコンビニに向かう。

【プロ・休ぶる・きゅう】  
役者喫煙率0%を誇るステージタイガーにはタバコ休憩(一般的にはタバコ休憩と呼ばれる)は存在しない。その代わりに、プロテインを飲むための休憩時間を設けている。だめだし中にものを食べていると演出の怒りを買うが、通し稽古の後など身体を動かした後のゴールデンタイム(前述)にプロテインを摂取しなければ、むしろ演出に叱られる。

【ステージタイガータイム】  
ステージタイガーが筋肉自慢するための時間。あくまでもダンスではなく筋肉を見せつける時間の事をさす。ステージタイガータイムのおかげで、リズム感のない谷屋俊輔が胸を張って音に合わせて動く事ができるようになった。

【とみず番・とみず・ばん】  
前回公演の稽古期間に白井宏幸によって自主的に作られたポスト。お酒を飲む客演ゲスト、とみずみほに気分よくお芝居してもらおうという任務を受け持っている。前回に引き続き継続して白井がその任に就く。申請しているが正式な役職ではないので、予算はない。

あつ、でも、要注意ウガ!  
ステージタイガーの稽古場ブログ&twitterは、読んでるだけで暑苦しいウガ。お部屋の気温が一気に上昇しちゃうかも! 覚悟してチェックするウガー!